

留学報告書

記入日：2020年4月5日

基本情報	
所属学部・学科	経営学部 経営学科
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input checked="" type="checkbox"/> 女性
留学先国	カナダ
留学期間	2019年 8月～ 2020年 4月
留学時の学年	2年生（渡航した時の学年）
帰国年月日	2020年 5月 1日
明治大学卒業予定時期	2022年 3月
留学先大学について	
大学名（英文・和文）	英文：University of Victoria 和文：ヴィクトリア大学
所属学部またはコース名	Peter.B. Gustavson school of business
キャンパスの所在地	Victoria, British Columbia
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦（Academic Year）	春学期： 9月～ 12月（期末試験期間：12月前半～中旬） 秋学期： 1月～ 4月（期末試験期間：4月前半～中旬）
所属学部の学生数	約1000
留学生の割合	1割程度

留学にかかった費用			
項目	現地通貨（）	円	備考
授業料		円	<input checked="" type="checkbox"/> 交換留学のため、留学先への授業料免除
宿舍費	\$6,000	約50万円	一ヶ月：約5万
食費	\$2,000	約18万円	一ヶ月：約3万（途中でドームからクラスターへ引っ越したため。）
通学費	0	0円	一ヶ月：
学校用品	\$1,000	約8万円	
教養・娯楽費	\$1,000	約8万円	
被服費	\$600	約5万円	
医療費	\$90	約8千円	インフルエンザ
保険費	\$900+250	約10万円	保険会社：東京海上日動+ビクトリア大学義務
渡航費	\$2,000	約18万千円	
旅行費	\$5,000	約50万円	留学中に旅した国：アメリカ、カナダ、メキシコ
語学学校	0	0円	授業料： 宿泊費：
奨学金/助成金	\$10,000	94万円	奨学金：64万円 助成金：30万円
その他		円	
合計	約\$18,340	約163万3千円	(奨学金、助成金含めない)

渡航について

1) 航空券を購入した時期

留学先へ出願後 入学許可書受領後 ビザ取得後 出発直前 その他 ()

2) どのように購入しましたか？

オンライン

3) 渡航経路を教えてください。

(往路) 羽田空港－ シアトル空港 (経由) － ビクトリア空港
(復路) ビクトリア空港－ バンクーバー空港 (経由) － 羽田空港

4) 航空券代金

利用航空会社：DELTA 航空、ANA
往路：約 10 万
復路：約 8 万
合計：18 万円

5) 渡航に関するアドバイスがあればご記入ください。

※復路合わせてチケットを購入すると安価ですが、今回のパンデミックのような予測不能の事態が発生場合があるので考慮した上で購入するべきかもしれません。

留学中の滞在先について

1) 種類 (留学中の滞在先)

寮 アパート ホームステイ その他 ()

2) 部屋の形態

個室 相部屋 (同居人数：4 人) (個室に 2 人の相部屋→4 人で 1 家のシェア)

3) 住居の探し方

留学先機関が斡旋 自分で探す

4) 大学までの利用交通機関と通学時間 (片道)

利用交通機関 バス 電車 自転車 徒歩 その他 ()

通学時間 (片道) 5-10 分

5) 滞在中の食事について

【平日】	【休日】
朝： <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他 ()	朝： <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他 ()
昼： <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他 ()	昼： <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他 ()
晩： <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他 ()	晩： <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他 ()

6) 滞在先に関する総合的な感想 (これから留学する人のためのアドバイス)

寮は dorm/cluster のどちらかになります。dorm にはレンジはありますが冷蔵庫やキッチンがありません。自炊したいなら cluster です。

現地に関する情報

1) 留学中は病院にかかりましたか？

はい (利用機関名：UVic Student Health Clinic) いいえ

2) 大学内の医務室や診療所で医療サービスは受けられますか？

はい いいえ わからない

3) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか？

International Student Advisor, Christina

4) 留学先大学に相談窓口はありましたか？	
☑はい ☐いいえ ☑わからない 相談はメールか彼女のオフィス	
5) 現地の危険地域に関する情報はどのように収集し、どう防犯対策をしましたか？	
情報収集	☐現地コーディネーター ☐友人 ☐ネット（参考サイト： ☐その他（ ）
防犯対策	
6) 実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれましたか？	
☐はい ☑いいえ	
7) 6で「はい」と答えた方：その際どのように対処しましたか？	
8) パソコン、携帯電話、インターネットについて、現地での利用状況はいかがでしたか？	
パソコン	UVic の Wifi を利用
インターネット	UVic の Wifi を利用
携帯電話	UVic の Wifi を利用、データは Fido で購入
9) 現地での資金調達はどうに行いましたか？ お勧めの方法があれば紹介して下さい。	
クレジットカード(デビットカード)、現金調達は海外 ATM にクレジットカードを挿入して引き出し。	
10) 日本から持参すべき物があればご記入ください。	
進路について	
1) 進路	
☐就職 ☐進学 ☑未定 ☐その他（ ）	
2) 進路選択はいつ・どのようにされましたか？	
3) 就職を選択した方は、内定時期とその企業を選んだ理由を教えてください。	
内定時期	
企業名	(差支えなければご記入ください)
業界	
その企業或いは業界を選んだ理由	
4) 就職活動について、留学希望者へ向けたアドバイスをお願いします。	
5) 進学を選択した方は、進学先が決定した時期とそこに決めた理由を教えてください。	
進学先決定時期	
進学先	(差支えなければご記入ください)

留学に関するタイムチャート

2018年9月～11月 募集要項公開～選考試験日	選考書類作成、面接準備等
2019年12月～3月 合格発表後～出願準備期間	語学学習、資金集め（バイト）
2019年4月～8月 出願後～渡航の準備	資金集め（バイト）、渡航準備、情報収集、相手校との連絡
2019年8月末 留学開始直前	渡航準備・確認
2019年9月 留学開始	友達作り。とにかく外に出て行く
2019年9月～12月 留学中	語学学習、授業の課題や復習、中間期末考査、旅行、
2019年1月～3月 留学中（或いは帰国後）	語学学習、授業の課題や復習、中間期末考査、旅行、
2020年4月 留学中	新型コロナウイルスの影響により、オンライン学習
2020年5月～ 帰国後	帰国届け等帰国後の書類作成、就職活動に向けた準備

留学体験記

あなたが「留学」という道を選択した理由を教えてください。	
将来世界を相手に仕事がしたいという目標の第一歩として、文化や環境の異なる国に一定期間生活し、そのようなあらゆる背景を持った人々と相互に関わることによって、視野を広げられると強く思いました。また、言語や文化の壁というものに挑戦したくなったからです。	
語学について	
受験した語学能力試験	<input checked="" type="checkbox"/> TOEFL-iBT <input checked="" type="checkbox"/> TOEIC <input type="checkbox"/> IELTS <input type="checkbox"/> その他（試験名： ）
ご自身の英語力向上に効果があった勉強方法	海外ドラマ、映画を英語字幕で鑑賞し、分からない単語や熟語を検索して語彙を増やしました。
総合的なアドバイス	留学前にできる限りインプットを増やすことによって、留学中アウトプットに集中することができるため効果的だと思います。
この留学先を選んだ理由を教えてください。	
自然が広大、豊かであり、自分がこれまで生きて来た環境とまったく違う環境に身を置き、自分自身と向き合う時間が作れるであろうと考えたからです。また、英語が母国語の一つであるからこそ学べるネイティブの言い回し等も吸収したいと思い、ヴィクトリア大学を志望しました。	
大学（キャンパス）と学生の雰囲気を教えてください。	
大学（キャンパス）	とても広大な敷地にのんびりとしてあたたかい雰囲気です。
学生	皆あたたかく、とても親切です。
現地での交友関係について教えてください。	
正規学生との交流	多くは、オリエンテーション、グループワーク、寮、バディプログラムなどで知り合い、交流する機会があります。
留学生との交流	オリエンテーション、クラスなどで交流を深めます。交換留学生在がメインのインターナショナルクラスが多いため、関わる機会は自然と多くなります。
留学先大学主催のイベントについて教えてください。	
オリエンテーションは新生、インターナショナル、交換留學生など種類があります。事前に申し込みのイベント等もあります。その他随時メールやフェイスブックによるお知らせが来ます。また、学期末にはフェアウェルパーティの企画もあります。	
課外活動について教えてください。	
グローバルコミュニティに参加し、現地の学生や留學生と相互に意見交換をしていた。課外活動には含まれないかも知れませんが、交換留學生や現地留學生などとの英語を話す機会である出来事（旅行、食事、クラブ等全て）はほぼ断らずに参加することを心がけていました。	
一日の課題の量を教えてください。	
課題は授業前課題としてリーディングが多く課されていました。それぞれのコースにおいて毎授業後にアサインメントが追加されます。授業が進むとグループアサインメントやプレゼンテーション等のミーティングや準備が加わります。	
期末試験について教えてください。	
期末試験は約2週間期間が設定され、基本的に大きな体育館で多科目が一斉に行われます。期末テストがない科目等もあるため、日程に余裕がある場合は1科目ずつに集中して勉強することができます。	
留学先で直面した困難（壁）について教えてください。	
まずは言語です。伝えたいことがまっすぐそのニュアンスも含めて伝えられないことがとても情けなく悔しかったです。加えて、文化の壁にもぶつかりました。欧米の友達が議論していることが日本人の私にとっては言い合いに聴こえて萎縮してしまう局面が多々、特に旅行中にありました。しかしその一	

方で、それぞれの「壁」について欧米の友達たちと語り合い、理解をお互いに深める時間がとても貴重で幸せなものであったことも確かです。

これから「留学」を考えている人へメッセージをお願いします。

留学に行くことは、留学に行くまでも資料作成や渡航準備等時間が要する事前準備に憂鬱になってしまうこと、「壁」に直面して苦しむことも少なくありません。しかし、その手間や悔しさが吹き飛んでしまうほど、これまで生きてきた環境や友人に頼れない場所で挑戦することは、様々な意味合いで、とても貴重な経験や機会を与えてくれます。それは、口で伝えるのではなく、実際に感じ経験することによってそれぞれが解釈できるものだと思います。応援しています。

留学先で履修した授業科目

記入日： 2020年 4月 16日

学習レポート（留学先で履修した科目ごとに記入してください）

1) 留学先	カナダ・ヴィクトリア大学
2) 留学先で取得した単位数	9.0(予定)
3) 本学で認定された単位数	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 現在単位認定中（認定予定の単位数： 18 ） <input type="checkbox"/> 単位認定はしません （理由： ）
4) 留学先で履修した科目について	
履修した授業科目名①	
Com 206B Business English and Communication	
科目設置学部	Peter. B. Gustavson School of Business
履修期間	春期
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input checked="" type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ）
授業時間数	1回 80分の授業が週2回
担当教授	Kerstin Heilgenberg
授業内容	文化の垣根を超えたクラスメイトとのスモールトークを毎度行う。ビジネスメールやビジネスプレゼンテーション等、基礎的なスキルが身につく。
試験・課題など	Pop quiz 等。課題はビジネスメールのドラフト作成、レポート作成、プレゼン準備、など。
感想を自由記入	様々な国からのクラスメイトと相互に関わりながら、基礎的なビジネスにおける土台を学べた。特に、グループワークにおいて、文化・背景の異なる各国の友達と様々な相違や共通点を見出しながらタスクを行うことはとても有意義な時間であった。
履修した授業科目名②	
Com220 Organizational behavior	
科目設置学部	Peter. B. Gustavson School of Business
履修期間	春期
留学先の単位数	1.5
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ）
授業時間数	1回 170分の授業が週1回
担当教授	Christian Van Buskirk
授業内容	企業内における組織のマネジメントについての講義。加えて、グループを組んでの活動、エクササイズなどを行い、実践的にも学習することが出来る。
試験・課題など	試験は中間・期末。どちらも相当な量が該当していたため、テスト準備には時間がかかった。
感想を自由記入	講義だけでは飽きてしまうであろうという学生の気持ちにしっかり焦点を当ててくれる先生で、1対多人数の講義形式だが、学生の意見等に熱心に耳を傾けていた。先生自身の教育方法に加え、講義内容に対応するケーススタディなどを通して、包括的に学ぶことが出来たと思う。

履修した授業科目名③	
Com250 Marketing principles and management	
科目設置学部	Peter. B. Gustavson School of Business
履修期間	春期
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 170 分の授業が週 1 回
担当教授	Linda Shi
授業内容	マーケティング基礎について、教科書・ケーススタディを通して学習する。
試験・課題など	試験は中間と期末。応用出来るように理解していることが要求された。最終アサインメントは、グループでマーケティングを用いて各産業における有名ブランドの新製品・サービスの提案をレポート、ショールーム化することだった。
感想を自由記入	半期を通してインプットとアウトプットが求められていたため、マーケティング基礎について自然と見に染みこまることが出来た。
履修した授業科目名④	
Com206C Business English and Communication	
科目設置学部	Peter. B. Gustavson School of Business
履修期間	秋期
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input checked="" type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回
担当教授	Kerstin Heilgenberg
授業内容	春期の Com206B の続き。文化的特徴の理解を前提に、適切且つ有効なビジネスレポート、ビジネスプレゼンテーションの作成・発表方法について詳しく学ぶ。
試験・課題など	Pop quiz 等。課題はビジネスメールのドラフト作成、レポート作成、プレゼン準備、など。
感想を自由記入	最終課題がグループレポート、個人プレゼン、グループプレゼン、とかなら膨大な量であったが (ウイルスによってオンライン課題に変更)、それらに必要な能力が磨かれる。グループ活動によって、自分の気付けな点について指摘をもらえることもとても有意義であった。
履修した授業科目名⑤	
Com290 Introduction to Canadian Business	
科目設置学部	Peter. B. Gustavson School of Business
履修期間	秋期
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 80 分の授業が週 2 回

担当教授	Heather Ranson
授業内容	カナダに根付いている産業、企業について学習する。派生して、その基礎情報や背景から新しいビジネスの構築をする。
試験・課題など	最終課題は、現代の問題から新しいビジネスを仮想して、それについてのキャンバスモデルを完成させるレポート。中間、期末試験ともに授業の内容の理解度が問われるものだった。
感想を自由記入	カナダの代表的な企業や産業を学べるだけでなく、関係する環境問題についても深く学習することができた。基本は講義形式だが、授業後半にはスモールトークの時間が設けられていたことによって、現状に対する、より現実的なビジネスや解決策について深めることが出来た。
履修した授業科目名⑥	
IB301 International Environment of Business	
科目設置学部	Peter. B. Gustavson School of Business
履修期間	秋期
留学先の単位数	1.50
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回80分の授業が週2回
担当教授	Ye He
授業内容	主に、グローバルビジネスを行う際の環境分析、CSR、ステークホルダーなど、ビジネスを考察・分析する。PESTLEやMarket potentialなど様々な角度から分析する方法についての講義。
試験・課題など	中間(・期末)試験ともに膨大な内容であったため準備に時間を要した。課題は、インデックスを用いたアセスメントやケース分析などであった。
感想を自由記入	ケースを用いた説明によって講義内容が理解しやすかった。明治大学で身に付けた基礎的な経営学の知識があったからこそ難なく授業に臨めたと感じる。
授業内容	
試験・課題など	
感想を自由記入	